

## 大和市国土強靱化地域計画策定に係る市民参加手続の実施結果について

### ■実施方法の概要

<市民意見公募手続(パブリックコメント)>

意見募集期間：令和4年2月24日(木)～令和4年3月26日(土)

意見提出方法：持参、郵送、ファックス、電子申請

<意見交換会(パネル展示会)>

日時・会場：

日時		会場
3月15日(火)	18時～20時	市民交流拠点ポラリス(Room1)
3月17日(木)	18時～20時	渋谷学習センター(305 講習室)
3月19日(土)	10時～16時	ベテルギウス(市民活動センター会議室1)

### ■意見数等

<市民意見公募手続(パブリックコメント)>

意見者1人・意見数1件

<意見交換会(パネル展示会)>

来場者4人・意見者2人・意見数3件

### ■寄せられた意見の概要と市の考え方

意見の概要	市の考え方
コロナ禍において災害が発生した場合には、避難所でクラスターなどの発生により感染が拡大するリスクがある。避難者で密にならないような対策など、感染症対策を検討してほしい。	避難生活施設(避難所)の運営については、避難生活施設運営マニュアルのほか、避難生活施設運営マニュアル別冊として感染症対策編を新たに策定し、感染症対策を考慮した運営ができるよう努めております。感染症対策については、本計画ではリスクシナリオ 2-5 の施策-4「避難所等における感染症対策の整備」に記載しておりますが、マニュアルの見直しや備蓄品の整備等により、今後も避難所の生活環境の向上に努めていきます。

意見の概要	市の考え方
外国人市民への情報伝達について多言語での広報はあるのか。	大和市では、外国人向けに多言語の大和市防災マップを HP 等で公開しているほか、災害時においては大和市国際化協会協力のもと、外国人向けへの情報発信等を行っております。本計画ではリスクシナリオ1-1の施策-2「自助・共助の取組の推進」④要配慮等への支援等にあたる取組となります。
避難所に行かず自宅で過ごす災害後対策について、研修や周知があるとよいと思う。	大和市では、市民向けの防災講話等を行い、防災意識の向上等を図っておりますが、ご意見を参考にさせていただき、今後も内容の充実を図ってまいります。
乳幼児が被災した際にどのような支援があるのか、また自宅でどのような備えをすべきか考える必要性を感じている。公助で支援できるもの・ことがわかりやすく確認できれば、ないものをそれぞれの家庭で備えなければという意識が高まると感じる。	大和市では、乳幼児向けの備蓄等を進めるとともに、乳児とその母親に特化した避難所の設置（赤ちゃんまもるくん3）等の対策を行っております。ご意見を参考にさせていただき、引き続き対応・周知等を進めてまいります。